

科目区分	専門教育科目	科目名	社会福祉概論		科目コード	22S202	担当者	荒木 正平			
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 2年生	学期区分	後期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修、社会福祉主事任用資格				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
栄養士・社会福祉主事に必要な社会福祉の基礎的知識、理論、法制度等を学び、人々の生活を支える栄養士・社会福祉主事としての役割や社会福祉のしくみ、対人援助の基本を修得する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	栄養士・社会福祉主事が社会福祉を学ぶ意義と目的を理解する。										
2.	社会福祉・社会保障の目的を理解し、法制度の体系についての基礎的知識を習得する。										
3.	社会福祉の援助方法、専門職の倫理に関する基本を理解する。										
4.						○	△	◎	○		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 提出物（30%） 受講態度（10%）					
講義を基本とするが、社会福祉や介護の現状を視聴覚教材等を使って具体的な理解ができるようにする。また、DVDなどの視聴の場合は、レポートを提出する。なお授業後半には、より主体的な学びを促すため、個別のテーマ設定に基づく調査学習を課題とする予定である（アクティブラーニング）。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出物は、内容を確認したうえで、授業時に全体紹介という形でフィードバックを実施する。						45分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	生活を支える「社会福祉」の役割と栄養士・社会福祉主事が社会福祉を学ぶ意義と目的					社会福祉に関わる身近な出来事を調べる。					
第2回	社会福祉の意味と社会福祉の対象となる人たち					就職予定先と社会福祉のつながりについて調べる。					
第3回	生活を支える仕組みとしての社会保障の全体像					現在の生活の中で自分や家族が利用している社会保障について調べる。					
第4回	社会保険制度の概要、社会保険制度改革の動向					国の社会保険制度改革に関する情報を調べる。					
第5回	公的扶助と生活困窮者自立支援制度、相対的貧困の状況					日本の相対的貧困の現状と公的扶助の目的を考える。					
第6回	日本の人口構造と社会の変化					日本の人口構造の変化と、社会のあり方との関連について調べる。					
第7回	高齢者の心身の特徴と食事					身近な高齢者の様子から心身の特徴を考える。					
第8回	介護保険制度の目的・概要・動向					介護保険制度の概要を復習し、その仕組み等を把握する。					
第9回	社会福祉の専門職と倫理					社会福祉の現場における各種専門職の役割と連携の実際について調べる。					
第10回	児童家庭福祉の現状と制度の概要・動向					子どもを取り巻く状況に関心を持ち、栄養士・社会福祉主事の役割を考える					
第11回	障害者福祉の現状と制度の概要					障害者差別解消法について調べる					
第12回	地域福祉・権利擁護のしくみ					どのようなボランティア活動があるか調べる					
第13回	社会福祉の援助方法					援助される立場にたつて、どのような援助をしてほしいか考える					
第14回	社会福祉の実施機関と施設、行財政					社会福祉法人等（就職先）についてその概要を調べる					
第15回	福祉分野で働く栄養士・社会福祉主事の役割と立場					福祉分野で働く栄養士・社会福祉主事の役割と立場について調べる					
試験	定期試験を実施する										
教科書	別途指示します。					受講生へのメッセージ	人々の生活を支える専門職として、社会福祉のしくみや考え方をしっかり身につけましょう。				
参考書等	なし										